



きもの

きものを着てみよう

きものがいかに日本人の心と深く結びついているかということに強い関心をもっている。きものから季節感や簡素なことを尊ぶ気持ち、公の場と私的な場の区別、そして伝統的な儀式などがみとれる。きものを着るときに使う「着る」ことを表すことばにも興味がある。英語では「着る」の意味をもつ単語は一つだが、日本語ではいろいろな表現がある。



ノブコ・ウィークス
Nobuko Weeks
ホンガンジ・ミッション
小学校
(米国、ハワイ州)

目的

言語面の目的

きものに関する語彙を理解できるようになる。

「着物」という漢字を覚え、きものに関連するひらがなで書かれた語句を読み、書けるようになる。

衣類を身につけるときのいろいろな日本語の表現を理解できるようになる。

学習する機能	学習する文型	学習する語彙
<ul style="list-style-type: none"> ❖ 着る、はくなどの語句を正しく使う ❖ 指示に従う ❖ 返事をし、動詞を繰り返す 	<ul style="list-style-type: none"> ❖ きものをきます、きましよう、きました、ぬぎます、たたみます ❖ おびをしめます、しめましよう、しめました、ときます ❖ ひもをむすびます、むすびましよう、むすびました、ほどきます ❖ たび / ぞうり / げたをはきます、はきましよう、はきました、ぬぎます 	<ul style="list-style-type: none"> ❖ きもの、えり、そで、すそ、おび、じゅばん、ひも、たび、ぞうり、げた、まえ、うしろ (みごろ)、みぎ、ひだり、さき、あと、きます、はきます、しめます、むすびます、ぬぎます、ときます、たたみます

文化面の目的

きもの各部の名称が言えるようになる。

きものを着たり、脱いだり、たたんだりできるようになる。

きものデザインの季節感、浴衣との違い、お正月に着る晴着について理解する。

LESSON PLAN

用意するもの

レッスン1

浴衣ときものとその付属品
帯

だて締め
ぞうり / げた

レッスン2

資料1*
資料2*

レッスン3

浴衣
だて締め
ひも (7年生と8年生には帯)
資料2

授業の進め方

レッスン1

1. きものについて説明する (30分)

1. きものの各部の名称を教える (10分)

浴衣と七五三などで着るきものとの違いを説明し、それぞれを児童に見せる。きものの各部の名称を教える。

2. 新しい単語と文章を教える (10分)

児童を1人モデルに選び、浴衣を着せる。新しい単語と簡単な文章を繰り返し言う。

きものをきます

みぎをさきに

ひだりをあとに

おびをしめます

げたをはきます

3. 新しい単語と文章を繰り返し言う (10分)

覚えた表現を繰り返し言うながら、教師の動きに従って児童にきものを着るまねをさせる。

2. ひらがなを学ぶ (7分)

黒板にひらがなとローマ字で単語を書く。児童にひらがなをローマ字で写させる。

3. 文章を完成させる (3分)

教師が文章の始め、例えば、「きものを」と言って、児童にその続き、「きます」を言わせる。

教師：げたを

児童：はきます

教師：おびを

児童：しめます

レッスン2

1. 七五三などで着るきもののじゅばん、たび、ぞうりを説明する (3分)

2. きものの歌を歌う (10分)

七五三のきものを着るモデルを1人決める。教師はきものの歌(アメリカの童謡「This is the way we wash the clothes」の替え歌)を歌い、児童に教師の後について歌わせる。

きものの歌

たび を はきましよう、たび を はきましよう

たび を はきましよう、たび を はきましよう

たび を はいたら、じゅばん を きましよう

じゅばん を きましよう、じゅばん を きましよう

じゅばん を きたら、ひも で むすびましよう

ひも で むすびましよう、ひも で むすびましよう

きもの を きましよう、きもの を きましよう

みぎ えり さき に、ひだり えり は あと

きもの を きたら、ひも で むすびましよう

ひも で むすびましよう、ひも で むすびましよう

ひも で むすんだら、おび を しめましよう

おび を しめましよう、おび を しめましよう

おび を しめたら、ぞうり を はきましよう

ぞうり を はきましよう、ぞうり を はきましよう

(七五三には)

ぞうり を はいたら、ぞうり を はいたら、

ハンドバッグ もって、おまいり に いきましよう

3. 資料1 (15分)

いちまつ、せいがい、はなびし、ひし、しっぽうなどのきもののシンプルな模様について簡単に説明する。黒板にいくつか描く。児童は模様を一つ選び、資料1にその模様を描く。きものの各部の正しい名称も書き込む。

4. 着るまねをしながらきものの歌を歌う (7分)

5. 資料2 (5分)

時間内に終わらないときは、宿題として次の授業までにやってくるように指示する。

レッスン3

1. 前回の授業の復習 (5分)

児童を1人選び浴衣を着せながら、きものの着方を復習する。そのとき児童にきものの歌を歌わせる。

2. 2人1組になった児童に浴衣を渡す (10分)

一方の児童が同じ組の相手にきものを着せる。教師はきちんとできているかどうか見る。役割を交代し、同じようにする。

3. 浴衣を脱いでたたむ (10分)

教師は「帯をときます」「ひもをほどきます」「きも

のを脱ぎます」と言いながら、どうやって脱いで、たたむかを実際にやってみせる。続いて児童にも、浴衣をたたませる。

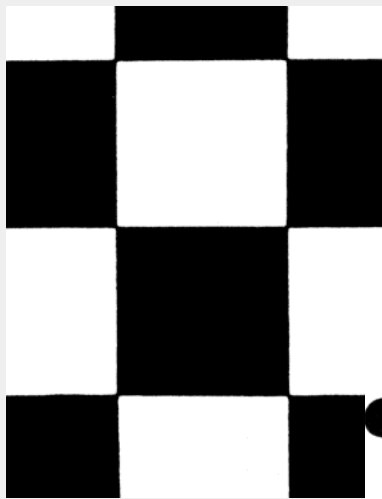
4. 復習 (5分)

この授業で初めて習った単語を復習させて、資料2をさせる。

5. 評価方法

- ✧ きものに関する単語の理解度
- ✧ クイズ

きものの模様例



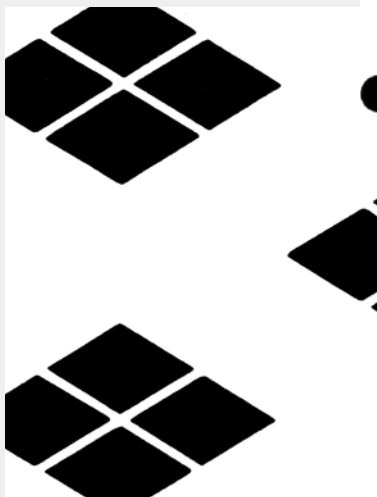
いちまつ



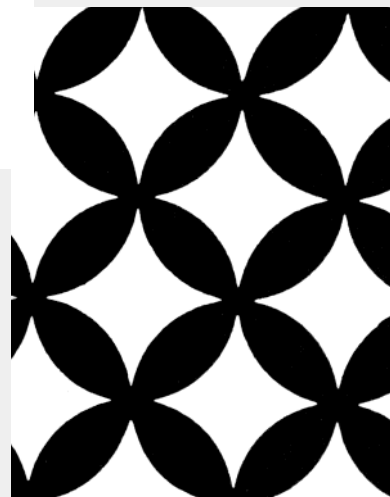
はなびし



せいがいは



ひし



しっぽう

文化理解と外国語学習について

経験から学んだ私のFLES教授法

私の母語は日本語だが、日本語を外国語として教えて初めて、ことばと文化が深くつながっていることを強く考えるようになった。

私のレッスンプランでは日本文化の紹介がもっとも重要な位置を占めている。日本文化にはわらべ歌や伝承遊びなど、いく年も年月を経て伝えられてきた価値のあるものが残されているが、それらをゲームとして授業に組み入れると児童はそのユニークなおもしろさに異文化であることを全く忘れて、ゲームに夢中になる。そして、ゲームを楽しみながら無意識に日本語を覚えてしまう。子どもたちは耳で聞いたことばの発音をまねることは大人より上手だが、聞いたことばの理解を深めるためには、実際に目で見て、手で触って体験することが必要だ。また体を動かすことによってさらにその理解が確実なものになる。またリズムをつけて、ラップミュージックのように、区切りをつけて教えることも覚えさせるには一つの方法であることを経験した。俳句もそのリズムカルな表現で、五七五の区切りを手拍子をつけて教えると、短期間で覚えられるということも分かった。

ハワイの日系社会においては、両親は家庭で英語を使っているのに、児童は日本語を家で復習することはできない。したがって親たちを授業に招き、文化を紹介することで両親の日本語に対する興味を高める必要がある。

日本文化は季節感を伴う。私の授業でも日本の四季を取り入れ、自然に敏感な日本人の心を教える。歌なども四季にそって教えるが、四季のないハワイの児童には、ビデオやカレンダーの絵などを見せながら涼しさ、暑さ、寒さ、木々の変化などを説明する。そして、季節にあった適当な歌を選び動作をつけて歌の意味を理解させる。児童が完璧な日本語を覚えることは期待できないが、コミュニケーションができれば小さな間違いは無視してもことばの成長に支障はないと思う。高校、大学に入った時点で、その間違いは文法を習うことにより自分で訂正できるからだ。

児童にもっとも興味ある題材をテーマに選ぶことで、児童の反応が効果的に現れることも経験した。いろいろな色の世界、いつも身近にいる小さな動物、テレビやビデオで見るジャングルの大きな動物、食べ物、家族などがもっとも効果的に教えられる題材だ。

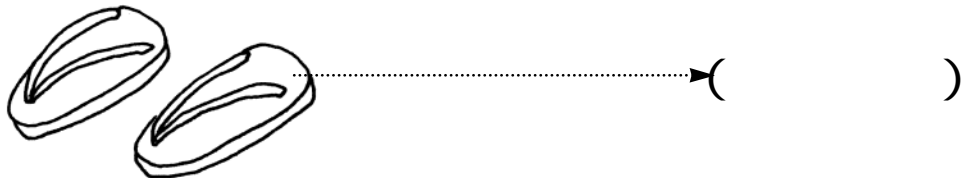
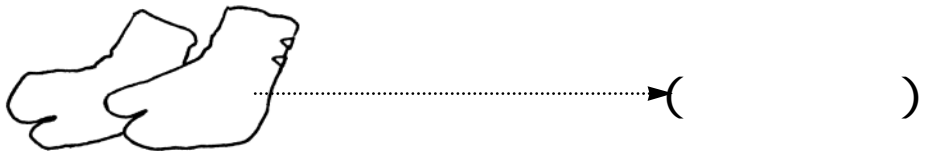
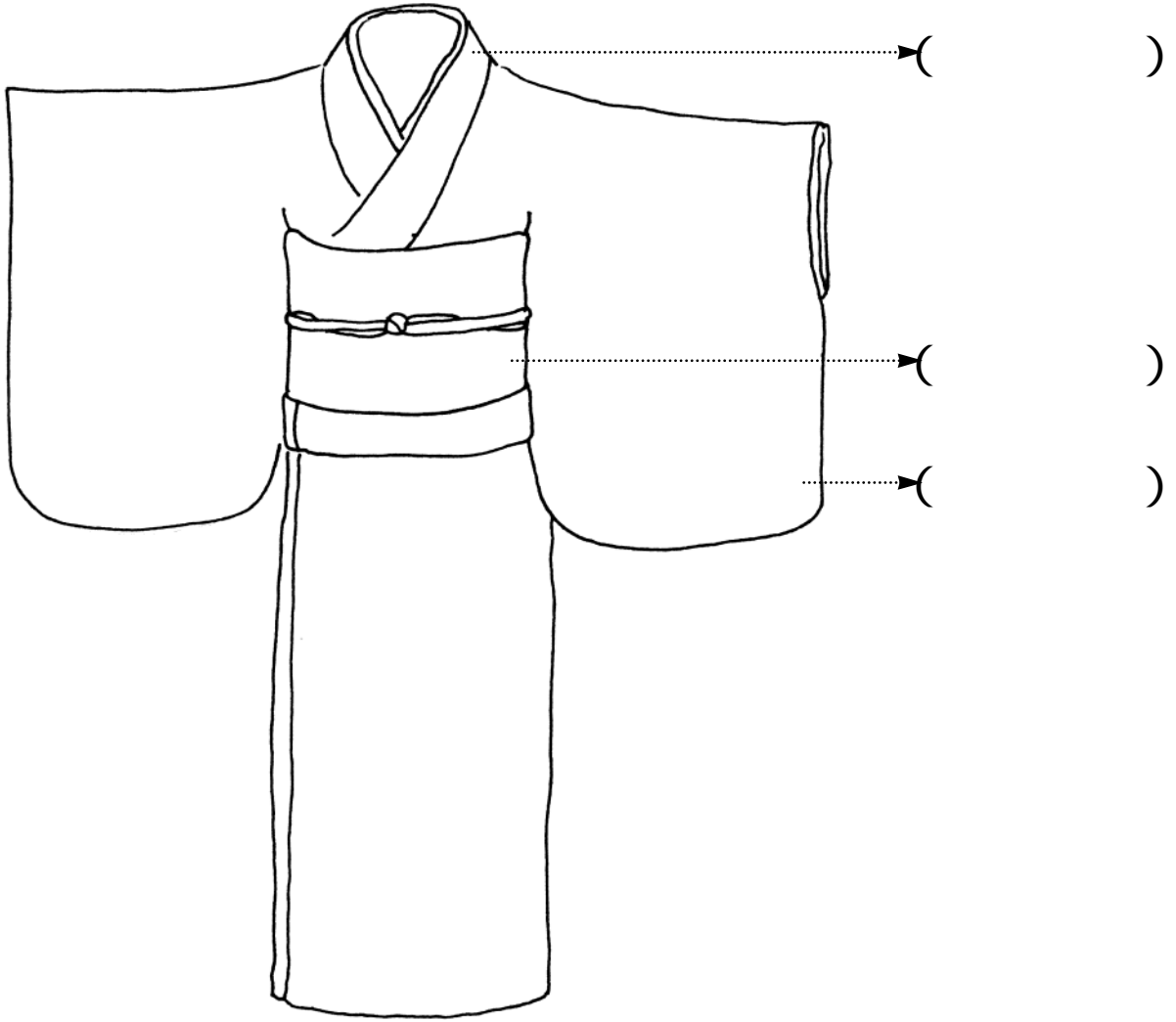
児童に文法を理解させることはなかなかできないが、児童は高校生や大学生より発音を上手にまねる。したがって、低学年からネイティブの発音に接することはFLES(Foreign Language in Elementary School : 小学校における外国語)プログラムを受けられる児童にとっては大きなメリットだと思う。

講評

きものを着る様子を児童に見せるのは日本語の授業でよく行われているが、このレッスンプランは日本の伝統文化に対する理解を深める上で大変優れたものである。ウィークス先生も述べているように、日本語には「着る」ことを表すことばがたくさんある。そういうことばが多数あるということは、日本の生活においてきものを取り巻く文化が重要であったということだ。

ただ、このレッスンプランでは古いステレオタイプの日本文化を強調しているため、現代日本の文化を理解させるという観点が見えていない恐れがある。

きものの模様をかこう



QUIZ

Match the kimono words with their corresponding meanings.

□えり ()

□そで ()

□たび ()

□ぞうり ()

□じゅばん ()

□みぎ ()

□ひだり ()

□きます ()

□はきます ()

□しめます ()

□ぬぎます ()

□たたみます ()

a. to wear

b. tie

c. socks for kimono

d. underwear

e. sleeves

f. put on footwear

g. take off

h. right

i. left

j. footwear for kimono

k. fold for putting away

l. collar